



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月9日

上場会社名 株式会社ダイドーリミテッド

上場取引所

東・名

コード番号 3205

URL <https://www.daidoh-limited.com/>

代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員

(氏名) 鍋割 宰

問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理財務部長

(氏名) 白子田 圭一 (TEL) 03-3257-5022

四半期報告書提出予定日 2020年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	7,655	△37.3	△1,737	—	△1,570	—	△2,510	—
2020年3月期第2四半期	12,207	△4.2	△620	—	△378	—	△526	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △1,962百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 △826百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△77.25	—
2020年3月期第2四半期	△16.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	35,882	12,054	32.4	357.68
2020年3月期	36,787	14,226	37.2	421.40

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 11,638百万円 2020年3月期 13,689百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	2.50	2.50
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	18,200	△22.9	△2,300	—	△2,000	—	△2,700	△83.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	37,696,897株	2020年3月期	37,696,897株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	5,159,832株	2020年3月期	5,210,878株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	32,492,966株	2020年3月期2Q	32,430,076株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(追加情報)	P. 7
(重要な後発事象)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年9月30日）におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大の影響により急速に悪化して推移し、感染拡大の鎮静化への取組が続いていることから回復は緩やかなものになることが予想されます。

衣料品業界におきましては、商業施設などの臨時休業や営業時間の短縮、外出自粛による消費マインドの低下などにより、極めて厳しい状況となりました。世界規模での収束の兆しが見えない中で先行き不透明な状況が続いており、個人消費や消費マインドの回復には時間を要することが見込まれます。

このような経営環境のなか、当社グループは「お客様第一」「品質本位」の経営理念の基に、事業の効率化と成長が期待される事業の強化に取り組んでまいりました。

衣料事業では、ライフスタイルや消費行動の大きな変化が予想されるなか、小売部門はEコマースの収益拡大とパターンオーダーの受注拡大に向けた取り組みに注力し、店舗ごとの販売状況を把握しながら売上高の確保に努めるとともに、春夏衣料の在庫の適正化を進めてまいりました。製造部門は、グループ全体の収益基盤の再構築を図るため、中国の製造工場のニット製品製造部門の操業を停止いたしました。

不動産賃貸事業につきましては、小田原の商業施設「ダイナシティ」は、緊急事態宣言発令後も、地域のライフラインとして、入居テナントの協力のもと食料品や医薬品等の販売店舗を中心に一部区画での営業を継続し、通常営業の再開後は来館者数が回復しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は7,655百万円（前年同四半期比37.3%減）、営業損失は1,737百万円（前年同四半期は営業損失620百万円）、経常損失は1,570百万円（前年同四半期は経常損失378百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は2,510百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失526百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して904百万円減少し、35,882百万円（前連結会計年度末比2.5%減）となりました。この主な変動内容は、現預金の増加、たな卸資産の増加、投資有価証券の減少などです。純資産は2,171百万円減少し12,054百万円となり、自己資本比率は32.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予想等に基づき、公表することといたしました。

通期連結業績予想は、第2四半期連結会計期間の状況なども踏まえ、売上高18,200百万円、営業損失2,300百万円、経常損失2,000百万円、親会社株主に帰属する当期純損失2,700百万円としております。

また、上記連結業績予想などを踏まえ、誠に遺憾ながら2021年3月期の配当予想は無配とさせていただきます。

本日別途開示いたします「連結業績予想および配当予想（無配）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,527	4,851
受取手形及び売掛金	2,289	2,064
たな卸資産	4,219	5,044
その他	1,146	997
貸倒引当金	△87	△26
流動資産合計	11,095	12,932
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,594	6,178
その他（純額）	991	915
有形固定資産合計	7,585	7,093
無形固定資産		
のれん	649	595
その他	1,828	1,826
無形固定資産合計	2,478	2,422
投資その他の資産		
投資有価証券	12,541	10,865
その他	3,367	2,906
貸倒引当金	△281	△338
投資その他の資産合計	15,627	13,434
固定資産合計	25,691	22,950
資産合計	36,787	35,882

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,326	1,649
短期借入金	6,603	10,088
1年内返済予定の長期借入金	3,750	1,544
未払法人税等	68	68
賞与引当金	108	191
ポイント引当金	30	31
その他	2,395	3,484
流動負債合計	14,283	17,058
固定負債		
長期借入金	2,651	1,882
長期預り保証金	2,817	2,194
退職給付に係る負債	216	203
その他	2,592	2,489
固定負債合計	8,277	6,769
負債合計	22,561	23,828
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,891	6,891
資本剰余金	8,055	7,968
利益剰余金	3,194	599
自己株式	△4,130	△4,077
株主資本合計	14,011	11,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,876	△1,229
為替換算調整勘定	1,555	1,484
その他の包括利益累計額合計	△321	254
新株予約権	193	202
非支配株主持分	342	213
純資産合計	14,226	12,054
負債純資産合計	36,787	35,882

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	12,207	7,655
売上原価	6,782	4,754
売上総利益	5,425	2,901
販売費及び一般管理費	6,046	4,638
営業損失(△)	△620	△1,737
営業外収益		
受取利息	147	116
受取配当金	102	95
持分法による投資利益	86	—
受取手数料	93	69
補助金収入	—	144
その他	56	56
営業外収益合計	486	481
営業外費用		
支払利息	104	86
持分法による投資損失	—	116
為替差損	43	35
支払手数料	49	41
その他	46	34
営業外費用合計	244	314
経常損失(△)	△378	△1,570
特別利益		
固定資産売却益	0	2
投資有価証券売却益	—	95
その他	—	14
特別利益合計	0	111
特別損失		
固定資産除売却損	3	12
投資有価証券売却損	185	83
投資有価証券評価損	—	805
事業構造改善費用	—	185
その他	—	5
特別損失合計	188	1,091
税金等調整前四半期純損失(△)	△566	△2,551
法人税、住民税及び事業税	99	47
法人税等調整額	△151	△80
法人税等合計	△51	△32
四半期純損失(△)	△515	△2,518
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	11	△8
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△526	△2,510

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△515	△2,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△131	647
為替換算調整勘定	△179	△92
その他の包括利益合計	△311	555
四半期包括利益	△826	△1,962
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△797	△1,930
非支配株主に係る四半期包括利益	△29	△32

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積りにおいて、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載いたしました仮定に重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社の持分法適用関連会社である株式会社ブルックス ブラザーズ ジャパンについて、米国のBROOKS BROTHERS GROUP, INC. が保有する株式の一部を追加取得することについて基本合意し、本日開催の取締役会において、株式を追加取得し連結子会社化することを決議いたしました。

(1)企業結合の概要

①被取得企業の名称および事業の内容

被取得企業の名称	株式会社ブルックス ブラザーズ ジャパン
事業の内容	アメリカブランド「BROOKS BROTHERS」の衣料品及び服飾品等の販売
規模	資本金125百万円 (2020年7月31日現在)

②企業結合を行う主な理由

日本における「ブルックスブラザーズ」のブランド価値向上、株式会社ブルックス ブラザーズ ジャパンの安定的運営および当社グループとの全体的なシナジー効果の観点から、当社の株式保有比率を増やし、出資比率を変更することといたしました。

③企業結合日

現時点では確定していません。

④企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤結合後企業の名称

現時点では確定していません。

⑥取得する議決権比率

企業結合直前に所有している議決権比率	40.0%
企業結合日に追加取得する議決権比率	40.5%
取得後の議決権比率	80.5%

⑦取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得することによるものです。

(2)被取得企業の取得原価および対価の種類ごとの内訳

現時点では確定していません。

(3)被取得企業の取得原価と取得するに至った取引ごとの取得原価の合計額との差額

現時点では確定していません。

(4)主要な取得関連費用等の内訳および金額

現時点では確定していません。

(5)発生するのれんの金額、発生原因、償却方法および償却期間

現時点では確定していません。

(6)企業結合日に受け入れる資産および引き受ける負債の額ならびにその主な内訳

現時点では確定していません。